

GOOD CARE NURSE

第19号

職員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？ 早いもので、2025年度も終わりに近づいてきました。去年の4月に入職された新人看護師さんも、各部署で確実に成長されていると思います。今回のGOOD CARE NURSEは、新人看護師さんへのインタビュー特集です。支えてくださった先輩看護師さんたち、ありがとうございました♡



2026年3月発行

新人看護師さんへのインタビュー特集

ICU Hさん

- ①重症患者さんの2床受け持ちができるようになりました。
- ②落ち込んでいる時にできていることをフィードバックしてもらえたことや、自分の頑張りを評価してもらえたことが励みになりました。
- ③患者さん自身の心情に寄り添った、個性のある看護ができるようになりたいです。

質問内容は以下の通りです！

- ①一年間を振り返って、自分が成長できたと思うこと
- ②周囲から支援してもらって、嬉しかったこと
- ③次年度、頑張りたいこと

HCU Iさん

- ①HCUの病状が変化している患者さんに対して日々のアセスメントや臨床判断が少しずつできるようになりました。
- ②先輩の考え方やどのように勉強してきたのか、先輩自身の経験を教えてもらったことがとても参考になりました。
- ③報連相を頑張りたいです。

CCU Gさん

- ①受け持ちを通して疾患の理解が深まり、個別性に合わせたケアを考えるようになってきました。
- ②チューター以外の先輩看護師も気にかけてくれて、相談しやすかったのが嬉しかったです。
- ③カテ室勤務が始まるので一人でできるか不安もありますが、頑張りたいです。



北5階病棟 Hさん

- ①状況把握ができるようになり、看護展開ができるようになりました。
- ②できないことを注意されるだけでなく、できたことを褒めてもらったことが嬉しかったです。
- ③先輩の目が離れるかもしれませんが、安全に看護をしていきたいです。

北6階病棟 Kさん

- ①患者さんの状態を医師記録や検査データを確認して把握できるようになってきました。
- ②わからないことなどを優しく指導していただき、すぐに相談できる環境でした。
- ③新一年生の見本になれるように、自分でできることを学んで成長していきたいです。

北4階病棟 Nさん

- ①心電図モニターの波形変化やVSの僅かな異常から、リスクを予測し報告に繋げる重要性を学べたことが大きな成長だと感じています。
- ②根拠を交えて指導してもらったことで、理解が深まり自信に繋がりました。忙しい中でも声をかけていただき、日々の励みとなりました。
- ③疾患理解をさらに深め、患者さんの生活背景も踏まえた退院支援ができるようになりたいです。

北8階病棟 Oさん

- ①自立できることも増えてきて、優先順位を考えながらタイムスケジュールに沿って仕事ができるようになりました。
- ②先輩や同期が「大丈夫？まわっている？」と声をかけてくれるだけで嬉しかったです。
- ③先輩として後輩に正しいことを教えられようになりたいです。

北10階病棟 Mさん

- ①まだまだ力不足でできていないことも多いですが、複数の受け持ちをする中で周りに協力を得ながら落ち着いて動けるようになりました。
- ②仕事のことでなく、食べてる？眠れてる？と生活面でも声をかけてもらって、メンタル面でもフォローしてもらいました。
- ③疾患についてもっと勉強して、受け持ち患者さんのことを見るできるようになりたいです。

北7階病棟 Oさん

- ①受け持ちができる診療科や受け持ち人数が増え、できるケアも増えてきました。患者さんとの関わりもできるようになってきました。
- ②フォローの先輩が居なくて困っている時に、チームメンバーが声をかけて助けてくれました。
- ③疾患や薬の知識を増やして、難しい処置などにもつけるようになりたいです。周りを見てチームで動けるようになりたい。



北9階病棟 Sさん

- ① 日勤、夜勤ともに受け持ちができる患者さんが増えてきました。
- ② 困っている時に、チームの先輩に声をかけて助けてもらいました。
- ③ 後輩ができるので、知識も技術も増やしていきたいです。



南7階病棟 Sさん

- ① 一つ一つのことに疑問を持つことができるようになり、自分から進んで調べることができるようになりました。
- ② 夜勤帯の緊急入院や緊急の処置が入った時などに、先輩が先回りして助けてくれたのが嬉しかったです。「自分も新人の時は仕事が遅かったんだよ」などと話してフォローしてくれ気持ちが楽になりました。
- ③ 今は患者さんの安全第一にアセスメントを頑張っていますが、次年度は一人ひとりに合った看護ができるようになりたいです。

南6階病棟 Sさん

- ① 優先順位を意識できるようになり、また学んだことを次に活かせるようになりました。
- ② 忙しい中でも先輩が処置や観察項目などについて丁寧に教えてくれました。不安な時に声をかけてもらって何度も助けてもらいました。
- ③ 根拠に基づいて主体的に行動できるように頑張ります。

南5階病棟 Tさん

- ① 日々の振り返りや勉強会を通してアセスメントができるようになってきました。
- ② 勤務の始めと終わりに振り返りの時間をしっかり取ってもらい指導してもらったことで、自分のわからないことに気付くことができました。
- ③ 根拠を持ったケアをして、自分の看護観に近づけるようになりたいです。

南9階病棟 Uさん

- ① 基礎看護技術が確実にできるようになってきました。優先順位を考えたタイムスケジュールの組み立てが以前よりできるようになりました。
- ② 単なる答えではなく、次は一人で行えるようにという一歩先の指導を受けることができました。
- ③ 患者さん一人一人の思いや背景を汲み取った個別性のある看護が実践したいです。

手術室 Sさん

- ① 器械出しのできる診療科が増えてきました。
- ② わからないことを聞いた時に丁寧に教えてもらったことや、先輩から声をかけてもらい聞きやすかったです。
- ③ 外回り看護をして、患者さんに関わっていきたいです。

南8階病棟 Tさん

- ① 1年を通して南8階の看護業務を80%くらい覚えることができました。
- ② わからないことがあった時などに「落ち着いてね」と安心させてもらったことが嬉しかったです。
- ③ 今はフォローの先輩に助けてもらっていますが、来年はできるだけ周りに頼らず頑張りたいです。

師長補佐からの 応援 メッセージ

- ・先輩から沢山学び、成長してくれました。
- ・いつも頼りにしています。すごく成長されています。
- ・一年で大きく成長し、今後も活躍が楽しみです。
- ・しっかり学習して、患者さんに丁寧に声掛けし看護できていました。
- ・自己内省し、着実に成長できています。
- ・いつも笑顔で親切に患者さんに接している姿が印象的です。その優しさは患者さんに活力を与えていると思います。
- ・一年間の中で少しずつ自分のペースで看護とはどのように実践するのかを考えられるようになってきていると思います。
- ・患者さんから信頼される対応ができています。
- ・とても大変な一年だったと思いますが、見えないところで努力されたことが実を結んでいます。
- ・日々成長できています。頑張ってください。
- ・患者さんへの声かけが丁寧です。このまま成長して下さい。
- ・笑顔で明るく患者さんに接するだけでなく、努力を積み重ねて看護展開ができるようになり頼もしく思っております。
- ・優しい笑顔が素敵です。いつも落ち着いて、患者さんに接することができます。
- ・一年間お疲れ様でした。学ぶことは沢山あると思いますが、無理せず楽しめるように頑張ってください。
- ・真面目に取り組み、着実に成長できていると思います。
- ・あせらず誠実に仕事に向き合う姿が素敵です。これからの活躍も楽しみにしています。



全ての新人看護師さんにインタビューしたかったのですが、紙面の関係上で部署からお一人ずつのインタビューとなりました。みなさんのインタビューから新人さんの頑張る姿や先輩方のあたたかい支援の様子が伝わってきました。ご協力いただいた看護師さん、師長補佐さんありがとうございました。次年度の新人さんもよろしくお願ひいたします。

発行元：看護部総務部門

